

## 「白山市交通安全計画（案）パブリックコメント」 に対するご意見とその取り扱いについて

募集期間：平成23年12月8日（木）～12月21日（水）

結 果：1名の方から7件のご意見、ご要望

パブリックコメントに寄せられた白山市交通安全計画（案）へのご意見、ご要望と、それに対する市の考え方は以下のとおりです。

### 記

	ご意見、ご要望（要旨）	市の考え方
<b>1 『通学路等の歩道整備等の推進』について</b>		
<b>1</b>	<p>通学路等の歩道整備により車と歩行者を分離し、安全確保を確実に進めていただきたいと思えます。</p> <p>用水路により歩道が途切れている箇所については、行政が責任を持って整備することが望ましいと思えます。</p> <p>可能なら、安価な蓋板を整備することでもよいのではと考えます。</p>	<p>厳しい財政事情の中、対策にあたっては地域の交通実態に応じて、少ない予算で最大限の効果を挙げることができるよう必要性、緊急性を十分勘案し、取り組んでいくこととしております。</p> <p>通学路等の歩道整備や側溝の暗渠化等については、限られた事業費の中で、地元の要望に沿い、地元の協力を得ながら可能なところから順次整備してまいりたいと考えております。</p>
<b>2</b>	<p>小学校が移設された場合、通学路整備が児童の交通安全からも必要不可欠であり、セットで整備するものと考えています。</p> <p>また、通学路整備は、学校開校に合わせタイムラグなく対応することが児童を交通事故から守り、命を守ることに繋がります。</p> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>その他、通学路の安全確保に関し</p> <p style="margin-left: 20px;">歩道整備要望            1件</p> <p style="margin-left: 20px;">信号機設置要望        1件</p> <p style="margin-left: 20px;">あり。</p> </div>	<p>また、県等の道路管理者、関係する機関にも、安全な通行が確保できるよう対策を強く働きかけてまいりたいと考えております。</p>

	ご意見、ご要望（要旨）	市の考え方
<b>2 「通学路危険箇所の抽出と改善」について</b>		
<b>1</b>	<p>通学路の危険箇所については、学校やPTAで調査・把握し、改善を進めているように思いますが、学校やPTAだけではなく、警察や行政も加わり、改善に向け、行動することが安全につながります。</p> <p>行政が積極的に介入をすることが解決を早めると思います。</p>	<p>通学路等の安全な道路交通環境の整備にあたっては、道路利用者等が日頃危険に感じている意見を整備に反映していくこととしております。</p> <p>しかし、危険箇所を改善するうえで、地域住民の理解と協力が不可欠な箇所もあります。</p> <p>そこで、今後も、通学路の安全確保に向け理解と協力が得られるよう地域に働きかけるとともに、警察等他機関とも連携を取りながら危険箇所の改善を進めてまいりたいと考えます。</p>
<b>3 『高齢者運転者対策の充実』について</b>		
<b>1</b>	<p>高齢者運転者対策として、運転に不安のある方や運転に問題のある病気等を持っている方に、事故を起こす前に早目の運転免許自主返納や運転回数時間を減らすための対策が不可欠と思えます。</p> <p>その対策のひとつとして、公共交通機関の利便性向上と充実が必要と思えます。</p> <p>その中で、コミュニティバス『めぐーる』の利便性向上と充実です。</p> <p>便数やルートを見直し、効果的な投資で高齢者等の生活の足になるような運行を推進し、単なる乗車人数の尺度で廃止や運行休止を結論づけるのではなく、運転免許自主返納や運転回数時間の低減に有効な対策として、コミュニティバスの活用を図ることを望みます。</p>	<p>高齢者の交通安全対策として、公共交通機関の利便性の向上などにより、運転免許証の自主返納がしやすい環境を整えることとしています。</p> <p>市では、路線バス、JR北陸本線及び北陸鉄道石川線を公共交通の基幹軸として位置付けており、それを補完するものとしてコミュニティバス「めぐーる」を運行しております。</p> <p>この「めぐーる」の運行については、限られた予算の中で、市民の皆様のご意見をもとに、便数やルートについても、毎年見直しを行ないながら、効率的な運行に努めているところであります。</p>

	ご意見、ご要望	市の考え方
<b>4 『女性ドライバーズクラブの活性化』『運転者教育の充実』について</b>		
<b>1</b>	<p>現在の車社会では、女性ドライバーも多く、運転する機会も多いと思います。</p> <p>また、専業主婦であっても買い物や子供の送迎等で運転する機会が多いと思われます。</p> <p>仕事で運転する機会がある方は、職場で安全運転指導や安全運転教育がなされていると思われませんが、専業主婦や仕事で運転の機会がない方は、安全運転教育等が行き届いていないと感じます。</p> <p>行政や警察、自治会等地域ぐるみでの安全運転教育等の充実で、安全運転の推進と事故防止に努めるよう働きかけていただきたいと思います。</p>	<p>安全運転教育を受ける機会の少ない女性への交通安全対策等につきましては、女性ドライバーズクラブによる、女性客が多く訪れる大型ショッピングセンターでのキャンペーンや、市が実施する幼稚（保育）園での幼児交通安全教室への保護者の参加、更には、『まちかど市民講座』による女性団体等に対する講習により実施しているところであります。</p> <p>今後も、高齢者、子どもに限らず、あらゆる世代に対する継続的な交通安全教育の実施に努めるとともに、警察とも連携し事故実態に即した教育内容にするなど、教育内容の充実に努めてまいりたいと考えます。</p>